

2025 年 9 月 30 日

アジア航測株式会社

(コード:9233 東証スタンダード市場)

アジア航測 CVC 3 次元空間認識技術の社会実装を進める株式会社マップフォーに出資

アジア航測株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 畠山 仁、以下「当社」)は、名古屋大学発のディープテックスタートアップ企業として 3 次元空間認識技術の社会実装を進める株式会社マップフォー(本社:愛知県名古屋市中区、代表取締役 田中 一喜、以下「マップフォー」)に出資したことをお知らせいたします。

マップフォーは、「社会の変革と創造へ、技術で導く。」ビジョンのもと、自動運転や測量、インフラ、ロボティクスなど幅広い分野向けに、AI を活用した 3 次元空間認識技術「空間知能」を開発・提供している名古屋大学発のスタートアップです。人手不足が深刻化する現代社会において、マップフォーが持つ高精度かつ高速な 3 次元地図データの作成・後処理技術は、業務の自動化や効率化を可能にし、より安全で持続可能な社会インフラの実現に不可欠なコア技術として、その役割を拡大しています。

当社は、空間情報の取得から利活用提案まで一貫したサービスを行っており、センシング技術や AI 等の解析技術を保有しています。空間情報の専門家として求められる成果に対し最適な空間情報の取得や外部情報の調達が可能です。このたびの出資を機に、マップフォーが保有する最先端の「空間知能」技術と、当社が培ってきた空間情報技術とを掛け合わせて、空間情報技術の深化と探求を行い、次世代モビリティの推進やスマートシティの実現など、社会課題の解決に向けた事業を創造してまいります。なお、今回の取り組みは、2023 年 10 月にスタートした長期ビジョン 2033「空間情報技術で社会をつなぎ、地球の未来を創造する」に掲げる事業戦略を推進する施策のひとつであり、その第 1 フェーズである中期経営計画 2026 の新規事業戦略《スタートアップ企業との共創》の位置付けとなります。

■株式会社マップフォーについて

3 次元地図・環境認識技術を社会実装する目的で 2016 年に設立されました。「社会の変革と創造へ、技術で導く。」をビジョンに、自動運転分野をはじめ、測量、インフラ、ロボティクスなど幅広い分野に、実世界のあらゆる 3 次元空間情報の認識技術「空間知能」を提供しています。



<会社 HP>

<https://www.map4.jp>

■アジア航測株式会社について

1954 年設立。自社航空機を保有・運航し、最先端の計測技術や AI 等を活用した解析技術を活かして、国土保全や社会インフラのマネジメント、行政支援サービス等、空間情報コンサルタントとして幅広く事業を展開しています。

以上

【お問い合わせ先】**アジア航測株式会社**<https://www.ajiko.co.jp/>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1
新宿グリーンタワービル

■報道機関窓口

経営戦略本部 経営企画部(広報)

E-mail:aas-prteam@ajiko.co.jp

■出資に関する問い合わせ先

新規事業創造本部 ビジネス企画部 CVC 室

E-mail:info_cvc@ajiko.co.jp